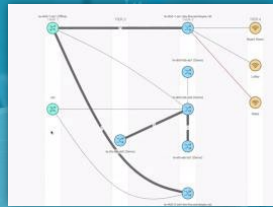
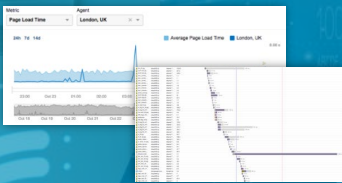


システム監視は 未知の領域へ。

■ 社内ネットワークの監視



■ サーバー可用性 ■ Webサービスの性能可視化



■ インターネット通信障害、速度、 経路、障害発生地域など可視化 ■ DNSサーバーも監視



高度なオブザーバビリティ

いまシステムは「モノリシック型」から「分散システム」へ。システム障害が発生した際の原因特定作業が複雑になる中、注目されているのはオブザーバビリティという考え方です。マルチレイヤ監視ソリューションThousandEyesは、クラウドを自社データセンターのように可視化・監視することが可能です。監視対象をインターネット上の経路まで拡大することにより迅速な問題解決に貢献します。ThousandEyesを導入することでより高度なオブザーバビリティを実現します。

インターネット全体をまるで 自社ネットワークのようにモニタリング

- 1 自社ネットワーク、インターネット網、クラウドサービス稼働状況を可視化し、問題発生箇所をリアルタイムで把握。
- 2 過去のクラウドサービス品質を記録しているため、過去に遡って原因究明。
- 3 作業員のネットワーク環境、Wi-Fi性能、アクセス品質を可視化し、問題発生箇所を特定。

JP1 Cloud Serviceとの連携が可能な ThousandEyes

オンプレミスからクラウドまでのITシステムを統合管理するJP1をSaaSとして提供するJP1 Cloud Service。ThousandEyesは日立製作所より「JP1 Cloud Service Certified」に認定されています。

システム連携をすることで企業内ネットワークから世界中のネットワーク、これまで状態を把握することが難しかったクラウドサービスへの接続性やアプリケーションの状態までをモニタリングすることが可能となります。

ThousandEyes 
part of Cisco



ThousandEyes と JP1 Cloud Service の連携でシステム監視の運用全体を効率化

ThousandEyesで検知したシステム異常、通信経路の遅延やエラーは、すべてJP1 Cloud Serviceアラートでお知らせ。システムの利用者からのお問い合わせを受ける前に問題を把握し、事前に周知することで対応の迅速化を実現します。

！ 特定の場所から繋がらなくなっている！

問い合わせを受ける前に問題に気付いて周知

ThousandEyes

検知

イベントの詳細画面から、ThousandEyesの画面へスムーズに移

通知

JP1

カスタムWebhookでJP1を通知先に設定可能

システム監視を統合し、運用全体を効率化

JP1 Cloud ServiceとThousandEyesを連携することで、発生したイベントを漏れなく把握。対応の提案と対応自動化、対応のステータス管理により、システム監視の運用全体を効率化し、業務の安定稼働を実現します。

ThousandEyes
part of Cisco

把握漏れ防止

- 緊急/警戒/致命的
- エラー
- 警告
- 異常なし/対処済み
- 重大度を色で表示
- 集約表示

アラート連携

連絡先情報(連絡網)を元に連携

自動通報

- 担当者の振り分け
- 適切な通知先と連携

JP1 Cloud Service / 通報管理と連携

JP1 Cloud Service System Management

対処漏れ防止

- マークで対処状況を見える化

対処実行

- 既知の問題の対処を提案

■ 選択した対処は自動実行

株式会社 日立ソリューションズ
www.hitachi-solutions.co.jp

本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報
https://www.hitachi-solutions.co.jp/thousandeyes/



※ThousandEyesは、Cisco Technology, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 ※JP1は、株式会社日立製作所の日本における商品名称（商標または、登録商標）です。
 ※その他本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。
 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。
 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。
 ※本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。
 ※本リーフレット中の情報は、作成時点のものです。